

特集

案内一般

健康・福祉

安全・生活

教育・子育て

情報あれこれ

教育・子育て

「親子クッキング教室」のお誘い

幼児期から食事に関心をもち、正しい食習慣を身につけることが大切です。日本の伝統行事を通して、親子で楽しみながら食を学ぶ教室を実施します。ぜひご参加ください。

時 12月16日(木)午前10時～午後1時

所 保健福祉センター

対 2歳から就園前の子どもとその保護者

内 食育遊びとクッキング



「クリスマス」をイメージした料理を作ります。

申 1組200円(親1人・子1人)

子ども2人目から1人につき100円

持 筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・ふきん・お茶・スプーン・

フオーク・お箸・上靴(親・子ども)

員 4組(申し込み順)

※保育はありません。

申・問 保健福祉センター

11月1日(月)午前9時から申込み開始

締 12月9日(木)

☎7333-3313

児童虐待防止オレンジリボン キャンペーン講演会

誰もが持っている感情「喜・怒・哀・楽」も扱いを間違えると人間関係を壊してしまう恐れがあります。

アンガーマネジメント(「怒り」を上手にコントロールすること)の基本のテクニックをお伝えします。

時 11月26日(金)

午後2時30分～4時30分

所 西公民館大会議室

対 本町住民の方

内 感情に振り回されない自分になるための感情コントロール法)無駄な怒りを減らしハッピーな毎日を送るために)

￥ 無料

員 50名(申し込み順)

※託児希望の場合は、申し込み時に伝えてください。

申・問 子育て成課

11月1日(月)午前9時から11月19日

(金)午後5時

☎7339-3432

第23回大阪保育子育て人権研究会

すべての保育所・幼稚園などにおいて児童の最善の利益の尊重を基本にしながら保育を進めるとともに、子育て支援の充実を図るため、保育・教育実践の交流・討論・情報交換を行います。

時 WEB配信期間)令和4年2月1日(火)午後1時～2月28日(月)午後1時

開催方法 分科会実践報告の研究冊子、記念講演のWEB配信またはDVD配布

対 一般府民および保育所、幼稚園、認定こども園などの職員

内 記念講演「保育の質を深める」

コロナ禍における子ども主体の保育を通して子どもの最善の利益を考える)

講師 汐見稔幸先生(元白梅学園大学・同短期大学学長・名誉教授、東京大学

名誉教授、日本保育学会会長)

￥ 2千円(大阪市・他都道府県からの参加者は4千円)

員 700名程度

申込期 11月1日(月)～11月30日(火)

申・問 NPO法人ちやいどネット

大阪 大阪市中央区法円坂1の1の35

(アネックスパル法円坂)

☎06-4790-2221

☎06-4790-2222

所定の用紙は、ちやいどネット大阪

のホームページからダウンロードできます。 <http://www.childnet.or.jp>

主催 同研究会実行委員会(代表者

実行委員長 瀧澤智子)

連絡先 子育て成課

☎7333-3432

トヨノ暮らしのとびらをあけよう

地域が発信、トヨノ魅力豊能町の本当の魅力を伝えるポータルサイト「トヨノPORTAL」

<https://toyonono-portal/>



トヨノ PORTAL



曲がりくねって、ただいま。
大阪府 豊能町



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

11月は児童虐待防止推進月間です



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話をください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

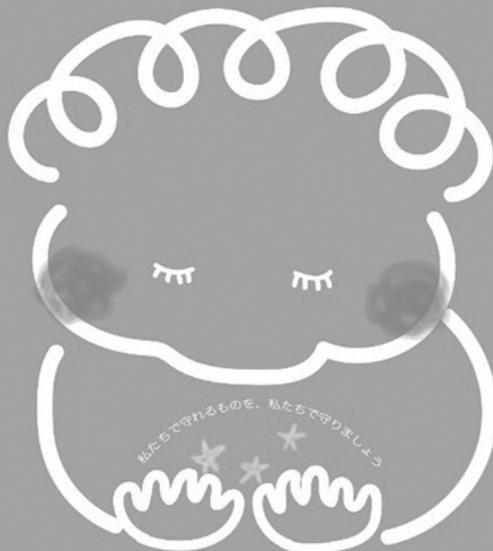
子どもについて

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- 不自然な傷や打撲のあとがある
- 衣類やからだがいいつも汚れている
- 落ち着きがなく乱暴である
- 表情が乏しい、活気がない
- 夜遅くまで一人で家の外にいる

保護者について

- 地域などと交流が少なく孤立している
- 小さい子どもを家においたまま外出している
- 子育てに関して拒否的・無関心である／強い不安や悩みを抱えている
- 子どものけがについて不自然な説明をする

ちいさな手のひら たしかな未来



「虐待かな？」と思ったら、**189**へ

・秘密は守られます。匿名でもかまいません。
・子育てについてどこに相談してよいかわからない時にも連絡ください。
※一部のIP電話からは利用できません

協賛NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク オレンジリボン活動事務局
URL: <http://www.orangeribbon.jp>
後援: 内閣府、文部科学省、厚生労働省、(一社)日本子ども虐待防止学会、(公財)SB1子ども希望財団、読売新聞社 他

体罰等によらない子育てを広げよう！広げよう！

子どもへの体罰は法律で禁止されています。体罰等によらない子育てを推進するため、子育て中の保護者に対する支援も含めて社会全体で取り組んでいきましょう。

重大な児童虐待「ゼロ」に向けて『オール大阪』で取り組みます。

子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。



詳しくはこちら▶



- | | | | | |
|----------------|------------------------|------------------|-------------|------------------------|
| 子育てに体罰や暴言を使わない | 子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない | 爆発寸前のイライラをクールダウン | 親自身がSOSを出そう | 子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援 |
|----------------|------------------------|------------------|-------------|------------------------|

【連絡先】

- ・児童虐待相談・児童家庭相談窓口(こども育成課) ☎739-3432(月～金 午前9時～午後5時30分)
- ・大阪府池田子ども家庭センター ☎751-2851(月～金 午前9時～午後5時30分)



地域の子育て家庭の支援を目的として、下記の交流事業を実施しています。
ひとりでも、友だちと一緒にでも、気軽にお越しください。とよのんも、地域の子育てを応援します。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止する場合があります。ご了承ください。

豊能町地域子育て支援センター すきっぷ からのお知らせ

▶ 申込み・問合せ ☎/FAX 738-0255 ▶ 吉川201



おひさまルーム〈施設開放〉

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3密を避けるため、利用制限(利用人数・対象・開放時間など)をさせていただきます。事前予約制となります。前週の木曜日までに連絡をしてください。

| 開放日/時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----------------|---|---|---|---|---|
| 〈午前〉10時～11時30分 | ○ | ○ | △ | ○ | △ |
| 〈午後〉2時～3時30分 | △ | △ | ○ | △ | ○ |

11月の「なかよしひろば」は

2日(火) 午前10時～「作ってあそぼう」
16日(火) 午前10時～「絵本の読み聞かせ」

子育て講座「子どもが喜ぶおやつ作り」

時=11月12日(金) 午前10時～11時
所=保健福祉センター
締=11月5日(金) 員=10家庭
講師=保健福祉センター管理栄養士

子育て支援推進プロジェクト

毎月19日は「育児の日」

11月の「育児の日」は、西公民館で

11月19日(金)

内容: 人形劇「あかちゃん劇場」
モンモとバンボはいつもいっしょ ほか
～人形劇団クラルテ～

場所: 豊能町立西公民館
(豊能町光風台5-1-2)

時間: 午前10時～10時45分

申込み: 11月15日(月)まで

定員: 20組

人形劇のあとタオル人形作りをします。
フェイスタオルを持ってきてください。



認定こども園豊能町立ふたば園子育て支援 いちごルーム からのお知らせ

▶ 問合せ=☎739-1577 FAX 739-2966 ▶ 希望ヶ丘6-18-1



★子育て交流の場として利用してください。

「施設開放」対象=未就園児(予約不要)

いちごルームの施設を開放しています。新型コロナ感染症拡大防止の観点から下記のとおり短縮して実施しています。

開放曜日=火・木曜日
時間=午前9時10分～10時30分
対象=町内在住の未就園児とその保護者



「なかよしデー」対象=未就園児 場所=いちごルーム (要予約: 2日前までに申し込んでください)

時=11月25日(木) 午前10時～11時
内=散歩・身体計測
持=タオル・帽子・水筒など



11月の子育てひろば

| 主催者 ☎/FAX | 日 | 曜 | 時間 | 催し | 内容 | 対象者 | 持ち物 | 申込み |
|---|----|---|-----------|---------|-------|--------------|-----------------|----------|
| ひかり幼稚園 738-4345/7752 ▶ 新光風台1-5-1 | 16 | 火 | 午前10時～11時 | にこにこタイム | 散歩 | H31.4.1以前生まれ | 上靴・タオル 水筒・帽子 | 要(12日まで) |
| 園庭開放をしています。(月～金午後2時15分～3時30分)詳細についてはお問い合わせください。 | | | | | | | | |
| ふたば園 739-1577/2966 ▶ 希望ヶ丘6-18-1 | 4 | 木 | 午前10時～11時 | さんさんくらぶ | 運動あそび | H31.4.1以前生まれ | タオル・水筒 | 要(2日まで) |
| 園庭開放をしています。(毎週火・木曜日午前9時10分～10時30分) | | | | | | | | |
| 吉川保育所 738-0071/7756 ▶ 吉川201 | 12 | 金 | 午前10時～11時 | ひよっこひろば | 絵具あそび | 6カ月～就学前児 | タオル・水筒・ 帽子 | 要(10日まで) |
| 所庭開放をしています。毎週水曜日午前10時30分～11時30分 24日はお休みです。*詳細についてはお問い合わせください。 | | | | | | | | |

■幼稚園・保育所・こども園で行っている子育て支援活動です。持ち物など詳しい内容については、主催者にお問い合わせください。

～豊かな自然と豊かな人材で豊かな子どもを育てる～

「保幼小中一貫教育だより 第24号」



豊能の風

豊能町では平成28年度からすべての学校・園・所で「保幼小中一貫教育」に取り組んでいます

各学校園所の取組みを家庭の教育に ～めざす子ども像の実現に向けて①～

本町では、めざす子ども像を“豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども”とし、地域・保護者・教職員みんなで責任をもって、子どもたちを育てることをめざしています。

各学校園所の取組みを知っていただき、家庭での教育にもつなげてもらいたいという願いから、それぞれの取組みを紹介します。

～感性をはぐくむどろんこあそび～ (吉川保育所)

乳幼児期の夏ならではのあそびの一つに砂・土・水を使ったどろんこあそびがあります。

乾いた砂・湿った砂・小石混じりの地面・乾いた土・泥の上を裸足で歩くことで、足の裏で様々な感触を感じながら遊びます。砂や土の冷たさや温かさ、「サラサラ」「ザラザラ」「プツプツ」「にゆるにゆる」など感じたことと言葉にすることで表現する力も育ちます。また「乾いた砂をフレイにかけるとサラ砂ができるけど、湿った砂ではできない。」「サラ砂で型抜きしたら崩れるけれど、湿った砂だときれいにできる。」「乾いた土ではお団子はできない。」「など遊びながらいろいろなことに気づきます。砂場では、砂の型抜きや葉っぱをお皿にのせて食べ物に見立ててお店屋さんごっこ、スコップで温泉、山、ダム作り。どろんこ池では泥団子作りや全身にどろんこパックをして大胆に遊びます。加える水の量で硬さや感触が変わり、自分のイメージに合わせて遊ぶことができ、想像力や創造力も育ちます。また一人でじっくり遊びこんだり友だちと協力し合って作り上げたりする中で、時には思いがふつかりトラブルになりますが、集中力や人とかかわる力が身につきます。どろんこあそびは、思いきり遊ぶことで、心が解放され、満足感が得られ、自己肯定感も育つと言われていいます。この楽しいどろんこあそびを保育所でたくさん経験してほしいです。



まんまる団子
作ろう！

どろんこ
気持ちいい～



～とよのを知ろう！見つけよう！あそんでみよう！～ (ふたば園)

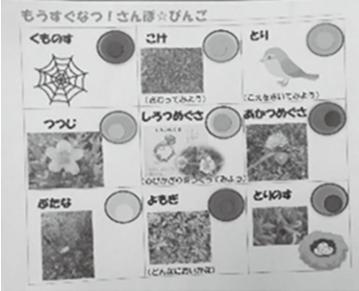
地域を知り、自然をあそびに取り入れ、主体的に遊ぶ子どもをどう育てていくか

幼児クラスで近くの公園に散歩に出かけた時には、友だちと一緒にビンゴカードにある9つの身近な自然物を見つけ、触る・遊ぶ・調べるなどネイチャービンゴを楽しみ、鳥の巣を発見して「静かにして！鳥の声が聴こえるから！」と目を閉じて音を感じていました。「匂いがよもぎや！クッキングしたから知ってる！」(5歳児)。「シロツメクサで(3歳児に)指輪つくってあげてるねん。」(4歳児)と全身で自然を感じていました。こうして自ら見つけていく自然。日頃、見過ごしてしまいそうな豊能の自然の豊かさを子どもたちと共に気づかされています。子どもたちはこの経験を活かして、休日におうちの方と一緒に散歩し、『発見』を伝え調べるといったかかわりをしてもらっています。

また家庭での体験をうれしそうに報告し、その時にわからなかったことを図鑑で調べ「教えてあげるねん！」と張り切る姿、子どもが自ら発見し、取り組む姿を見守ることは、子どもの「感動体験」=「力」になります。子どもの「知りたい！遊びたい！〇〇したい！」という『遊びは学び』が培われているのだと思います。

今後も、自然の素晴らしさを感じられる体験を継続し、子どもも大人も「とよの大好き」「とよので育て(子育てできて)幸せだな」と感じられる取り組みを進めます。

(ビンゴカード)



ビンゴになるかな？
よもぎは見たことあるよ！



鳥の巣、発見！！
見える？動いてる！
みんな、見て～！



ほら見て！
どんぐり、見つけたよ！



問＝義務教育課 ☎739-3427